

2020年5月28日に小林理学研究所にて予定されていた建築音響研究会ですが、東京都における新型コロナウイルス感染者が急増している状況をうけ、オンライン開催に変更させて頂くことにいたしました。それに伴い、希望者には資料を事前に送付するようにし、資料代を1,500円（送料込）とさせていただきます。なお、今回は初めてのオンライン開催となることから、参加人数を制限させていただきました。また、様々な問題が生じる可能性がございます（音声トラブル、発表スライドの遅延など）。ご了承の上ご参加くださるようお願い申し上げます。

## 5月度建築音響研究会（オンライン開催への変更）

委員長 杉江 聡  
副委員長 穴井 謙、平光 厚雄  
幹事 井上 尚久、奥園 健、竹林 健一  
幹事補佐 市原 円

### ■プログラム

日時 令和2年5月28日（木） 13:30～16:30

場所 オンライン開催：参加を希望される方は、下記の参加フォームより申し込みください。

参加フォーム：<https://forms.gle/E4YrQgn2c8BP38Kt9>

申込期日：5月21日まで（年間購読会員か非会員に拘らず、資料を開催前に必要な場合は5月14日までに申し込みください）。ただし、参加者が30名に達した時点で締め切ります。

方法 Microsoft Teams を使用。参加される方には別途会議案内をお送りいたします。

参加費 無料

資料代 1,500円（送料込）ただし、建築音響研究会の年間購読会員の方は1部まで無料で送付。

見積書・請求書・納品書は後日送付しますので、期日までにご入金ください。

議題 —— 残響室法吸音率 ——

—— 13:30～14:50 ——

1. 室内温度勾配が残響室法吸音率の測定に与える影響

星野嗣人（鹿島技研）、大鶴徹、富来礼次（大分大学）

2. 残響室内の温度分布が残響時間に与える影響

豊田恵美、横山栄、杉江聡（小林理研）

—— 休憩（20分） ——

—— 15:10～16:30 ——

3. 減衰密度を用いた残響室法吸音率測定に関する基礎的検討

後藤耕輔、中川武彦、山田祐生（竹中技研）

4. 時間領域 FEM による通気性膜吸音体の残響室法吸音率の数値予測

奥園健、阪上公博（神戸大院・工）

☆ 研究会の中止・延期・変更の場合

やむを得ない理由により、研究会の開催方法変更（オンライン開催）・中止・延期・プログラムの変更となる場合があります。その際は建築音響研究会のメーリングリストを連絡手段としてお知らせしますので、来場予定の方はお手数ですが下記 URL からメーリングリストの登録をお願いします。

☆ 建築音響研究会の今後の開催予定 [ ] 内発表申込／原稿締切日

・ 6月17日（水）キャンパスプラザ京都 第4講義室（京都） テーマ：一般 [4月20日／6月3日]

・ 7月16日（木）釧路市交流プラザさいわい（北海道） テーマ：一般 [5月20日／7月2日]

☆ 建築音響研究会の情報は、右記のホームページをご覧ください。 <http://asj-aacom.acoustics.jp/>

また建築音響メーリングリストでも適宜情報を発信しています。 <http://asj-aacom.acoustics.jp/aaml.html>

☆ 建築音響研究会の発表申込・問合せ先

井上 尚久（前橋工科大学）

Tel: 027-265-7314、E-mail: [inoue@maebashi-it.ac.jp](mailto:inoue@maebashi-it.ac.jp)

奥園 健（神戸大学）

Tel: 078-803-6577、E-mail: [okuzono@port.kobe-u.ac.jp](mailto:okuzono@port.kobe-u.ac.jp)

竹林 健一（鹿島建設）

Tel: 042-489-8073、E-mail: [takebayk@kajima.com](mailto:takebayk@kajima.com)